

Fujieda

広報  ふじえだ

元気共奏 飛躍ふじえだ
2017
10.5
No.1232

いつまでも、
元気でいてくださいね



9月19日、本年度100歳を迎える青山春枝さんを北村市長が祝賀訪問し、花束や記念品などを贈呈しました。北村市長が「いつまでも元気でいてください」と声を掛けると、青山さんは「ひ孫の成長を楽しみに、一日一日生きていきたい」と笑顔で話しました。

結婚する 出会おう

あなたの出会いと結婚をサポート「ふじえだであい」

すべての始まりは「出会い」から。「この人となら結婚したい」そう思えるような出会いが、きっとあなたを待っています。そこで、本市では「婚活をする前に自信を付けたい」「安心して参加できる街コンに行ってみたい」といった声に応えるため、男女別のスキルアップセミナーや本市の魅力を生かした出会いの場づくりを行っています。

☎男女共同参画課 ☎643・3198

出会いに備えて自分磨き「婚活セミナー」

出会いに備えて、身だしなみやコミュニケーションスキルを磨くセミナーです。あなたの“自信”につながる自分磨き。新しい一歩を踏み出すあなたを、全力で後押しします。

婚活に効く女子力アップセミナー

女性
限定

対象／20歳以上の未婚の女性

とき／11月25日(土)午前11時～午後1時

ところ／ルーファス (小石川町一)

講師／澤口珠子さん (婚活コンサルタント)

定員／40人 (申込順) 参加料／1,500円 (食事・ドリンク付)

異性から選ばれるスタイルアップセミナー

男性
限定

対象／20歳以上の未婚の男性

とき／11月25日(土)午後2時30分～4時30分

ところ／ルーファス (小石川町一)

講師／大竹光一さん (スタイリスト)

定員／40人 (申込順) 参加料／500円 (ドリンク付)

地域の魅力を生かした「ふじえだコン」

ピザ作りやそば打ちなど、藤枝ならではの“出会いの場”を提供します。各種体験と一緒に楽しむことで、2人の距離は急接近。あなたにぴったりの、すてきな相手をお探しください。



タイトル	対象 (未婚の人)	とき	ところ	定員 (申込順)	参加料
謎解きコン	男性：22～36歳 女性：20～34歳	12月3日(日) 午後2時～5時	ルーファス (小石川町一)	各20人	男性：3,500円 女性：2,500円
ピザ作り体験コン	25～39歳	12月16日(土) 正午～午後3時	白ふじの里	各12人	男性：3,500円 女性：2,500円
そば打ち体験コン	男性：30～45歳 女性：27～42歳	12月17日(日) 正午～午後3時	白ふじの里	各12人	男性：3,600円 女性：2,600円

申し込み

10月10日(火)から、各開催日の1週間前までに、「ふじえだであい」特設ページの申し込みフォームから男女共同参画課へ ☎<https://machicon.jp/fujieda-deai/>



女子力アップ セミナー講師 澤口珠子さんの 婚活ワンポイントアドバイス



婚活成功の秘訣はたくさんありますが、そのうちの一つは「たくさんの異性に出会うこと」です。たくさんの異性に会えば会うほど、相性の良い異性に出会える確率も高くなります。「ふじえだであい」のように、市が主催するイベントに参加してみるのもオススメです。まずは気軽に出会いを楽しみましょう。

次に、出会いから交際、交際から結婚へと発展する過程で気を付けたいのは、「次に交際する人と結婚する！」と思いつめてしまつこと。こう思つてしまつと、出会う異性を減点方式でジャッジするようになります。結婚相手としてふさわしいか、ついつい相手の欠点を探してしまうのです。そうすると、その人自身のマインドもネガティブで批判的になりがち。こうならないためには、出会った異性の人柄や在り方、その人自身の魅力など、良いところを探すように意識しましょう。出会いを結婚へ発展させたい人に絶対忘れてほしくないこと、それは「相手を加点方式で見る」ことです。自分は本当に結婚できるのか、将来を考えるとどうしても不安になり、一歩踏み出せなくなってしまうですね。そんな時は「今この時」を充実させることに意識を集中してはいかがでしょうか。未来は「今この時」の積み重ねでしかありません。できることから、一歩一歩着実に。今を大切に歩みながら考える！ぐらいでちょうど良いですよ。

私が幸せになる場所は「藤枝」に決めた

～笑顔の藤枝暮らしをサポートします～

藤枝で生まれ育ったあなたにも、引っ越してきたあなたにも、いつまでも藤枝で幸せに暮らしてほしい。そんな願いを込めて、本市では「出会い」「結婚」「住まい」の3つをポイントに、あなたの藤枝暮らしをサポートしています。ここでは、実際に藤枝で暮らす皆さんの声と共に、その取り組みを紹介します。

☎企画政策課 ☎643・2055

藤枝で描く「幸せ」な暮らし

「生まれ育った愛着のあるまちで、出会い・結ばれ・家建てて暮らし続ける」。幸せの形は人それぞれ違いますが、このような人生設計も一つの「幸せ」ではないでしょうか。

育ててもらった家族や支えてくれた仲間、成長を見守ってくれた藤枝の空。掛け替えのない宝物に囲まれて暮らすことは、人生を彩り豊かにしてくれます。また、それらは次第に守るべきものに変わっていくのかもしれない。「あなたが、藤枝で暮らし続ける理由は何ですか？」

まちの元気で幸せを実感

幸せを感じるのには、個人的な要素だけではありません。暮らしの中で幸せを感じるためには、まちが元気であることも非常に重要です。

それに向け、本市では、生活の基本となる健康・教育・環境・危機管理の頭文字をとった「4つのK」の取り組みを継続して推進。併せて、藤枝駅周辺の活性化や蓮華寺池公園でのにぎわいづくり、ICT（情報通信技術）を活用したさまざまな事業展開など、藤枝の魅力に磨きをかける取り組みに

力を入れていきます。

その結果、9年連続して転入者が転出者を上回り、藤枝で暮らす世帯数は、この10年で約1万2千世帯増加しています。

まちの元気＝人々の営み

まちの元気を未来に引き継いでいくために必要なもの。そう、それは「人々の営み」です。藤枝を愛し、この土地で暮らすことが、まちに活気をもたらす。そしてまた藤枝で暮らす人を生む。この循環を持続させることが、藤枝を、そしてこのまちで暮らすあなたの幸せを未来につないでいくのです。

幸せ定住計画

藤枝で幸せに暮らし続けることを考えたときに、ターニングポイントとなる出来事を、本市では「出会い」「結婚」「住居決定」として、それを希望する皆さんの背中をそっと押せるようなサポートを行っています。

あ、また藤枝で一つの幸せが生まれたようです。

幸せを選択できる時代に、藤枝での定住を選ぶ理由。藤枝暮らしを選択した皆さんの胸の内をお伝えしながら、サポート内容をご紹介します。

新生活を応援 「藤枝に住む」

本市には、新婚夫婦や子育てファミリーが市内で新たな生活を始める際、その引越し費用や住宅購入費の一部を助成する制度「新婚生活サポート事業」と「子育てファミリー移住促進事業」があります。この制度は、進学や仕事の関係などでいったん藤枝を離れた人たちが、藤枝に戻ってくることをサポートするための制度でもあります。皆さんの周りに、市外に出た家族、友人はいませんか。本市は、藤枝を愛する皆さんが再び戻ってきやすい体制をつくって、その人たちの帰りを待っています。



あなたに合った 「藤枝暮らし」

藤枝に住むことが決まったら、どの地区に居を構えるか。今後生活する上で、とても重要な要素です。それは、今藤枝に住んでいる人にとっても同じ。年齢を重ねるにつれてライフスタイルが変化し、住み良い環境も変わっていくことから、自分や家族の生活に合った場所を選ぶことが大切です。

街なかの便利さと自然の心地よさの両面を持っているのが本市の魅力。藤枝駅周辺の中心市街地では、暮らしに必要なものがエリア内にそろっているのが特徴です。また、駅北エリアでは、住宅・商業施設・医療施設・高齢者施設・子育て支援施設を含む複合施設の建設が進んでいます。一方、自然豊かな中山間地域では、空き家バンク制度を活用し、空き家を有効利用した住宅取得を促進。県外の田舎暮らし希望者からも注目を集めています。

「公共交通機関を使用し、近所の複合施設で買い物をする、車に頼らない生活をするなら中心市街地」「自然に囲まれて、心豊かに暮らすなら中山間地域」などのように、生活や趣向によってさまざまな暮らしを選択することができます。

あなたは、何を重視し、どんな生活を思い描きますか。あなたとあなたの家族の生活にぴったり寄り添い、みんなが幸せになれる場所。理想の生活が、藤枝にはあります。

新婚さんの新生活を応援！ 「新婚生活サポート事業」

企画政策課 ☎643・2055

本市で結婚・新婚生活を始める一定所得未満の世帯の、住宅や引越し費用の一部を助成します。

対象／以下のすべてを満たす世帯

- ・3月1日(火)～平成30年3月31日(土)に婚姻届を提出(受理)
- ・平成28年度中の夫婦所得の合算金額が500万円未満
- ・過去にこの制度に基づく補助を受けていない
- ・他の公的制度による家賃補助などを受けていない
- ・本市市税の滞納がない

対象となる費用／

- 3月1日(火)～平成30年3月31日(土)に掛かった以下の費用
- ・新規の住宅賃貸費用
- ・新規の住宅購入費用
- ・婚姻に伴う引越し費用

補助額／

- 市内で転居の場合…最大24万円
- 夫婦の一方が市外から転入した場合…最大36万円
- 夫婦の双方が市外から転入した場合…最大50万円
- ※申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ふるさと藤枝へ戻ってきませんか？ 「子育てファミリー移住促進事業」

空き家対策室 ☎643・3481

市外から市内の新築住宅や空き家へ移住・定住する子育てファミリー世帯に対して、移転費用の一部を助成します。

対象／市外から市内へ移住する中学生以下の子がいる世帯

- ・①新築住宅取得事業は、移住レポートを提出し、本市が行う移住の啓発活動に承諾できること
- ・③建物改修事業は、空き家の所有者であること

対象となる費用および助成額／

いずれも対象となる費用の2分の1（合計最大100万円）

- ①「新築住宅取得事業」…最大50万円
金融機関から購入融資(中間からの融資も対象)を受けて新築住宅の建築または購入に要する費用
- ②「移転事業」…最大50万円
新築住宅または空き家への引越しに要する費用
- ③「建物改修事業」…最大50万円
転居先となる空き家のリフォームに要する費用

※①と②、②と③は併用ができます。

※申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

空き家バンク

空き家を買いたい、借りたい人に市内中山間地域の空き家情報を提供し、マッチングを支援するのが「空き家バンク」。もちろん、市内に住んでいる人も利用できます。あなたも、市内で気軽に里山暮らしを始めてみませんか。詳しくは、中山間地域活性化推進課(☎639・0120)へお問い合わせください。



▲右からジョイさん(本人)、あいちゃん(長女)、正昭さん(夫)、レイくん(次男)。長男の詩音くんを含む5人家族。犬1匹、ヤギ2頭、ニワトリ5羽も家族の一員。

藤枝ならこんな生活も選択できます！

直撃！谷口さんの里山暮らし

谷口ジョイさんは、5人家族のお母さん。子どもを育てながら、自らも大学の教員として働いています。自然が大好きな谷口さんの、瀬戸谷地区での里山暮らしを紹介します。

東京での子育てに疑問を感じ、藤枝の市街地に引っ越してきたのが平成20年。その後、子どもたちにもっと自然に触れて育ってほしいと思い、中山間地域に新居を求めました。空き家バンクに登録し、空き家の見学ツアーなどに足を運んで、自分たちに合った住まいを探す中で、今住んでいる物件を見たときに一目ぼれしました。すぐに住むことを決めましたね。

里山での生活を始めてから約3年が経ち、ここでの生活にも慣れて、とても快適に過ごしています。大自然に囲まれて景色もいいし、空気もいい。広い庭を子どもたちが楽しそうに走り回っているのを見ると、ここに住んで本当に良かったなと思います。そして、なんといっても人の温かさが最大の魅力ですね。畑でとれた野菜を分けてくれたり、近所のおうちに招かれて一緒に花火を見たり、とても優しくしてくれます。

私にとって藤枝は、人が優しくして自然あふれるまち。特に瀬戸谷のような里山での生活は、お金では買えない心豊かな暮らしができるので、ぜひ、いろんな人にその魅力を知ってほしいなと思います。

制度利用者の声 山口純さん

利用した制度：新築住宅取得事業
前居住地：掛川市

ー藤枝への引越しを決めた理由は？

藤枝を移住先にした理由は「移動のしやすさ」。牧之原への通勤時間は変わらないまま、富士宮市の実家への帰省がとても楽になりました。静岡市が近くなったおかげでショッピングもしやすくなりましたね。

ー藤枝での生活はどうですか？

車で10分以内の場所に生活に必要なお店がそろっているので、とても便利です。公園や自然もたくさんあり、子どもを外で遊ばせることができるのもうれしいですね。藤枝は生活しやすく、とても気に入っています。

ー制度を利用した感想は？

マイホーム購入はとても大きい買い物なので、本当に助かりました。これから家を建てる人には、藤枝でこの制度を利用することをお勧めしたいですね。



▲妻と子ども2人の4人家族。山口家憩いの場所は蓮華寺池公園。

藤枝ですっと幸せに 暮らしてほしい

本市が目指すもの。それは、住んでみたい、そして住み続けたいと思っていただけのような、真に「選ばれるまち」藤枝となることです。そして、誰もが生涯にわたる幸せを感じながら、元気に生き生きと暮らし、「藤枝に住んでよかった」と実感できるまちであること。これが私の願いであると同時に、その実現が責務であると感じています。

出会いから結婚、そして住まいを構えるまでの支援をさらに充実させていくと同時に、その後の子育てや子どもの教育に力を注ぐだけでなく、高齢者になっても安心して暮らせるような社会づくりなど、切れ目ないサポート体制のさらなる強化に努めていきます。あなたの求めている生活が、このまちならきっと見つかるはずです。藤枝の地で、皆さんの人生が美しく花開くことを願っています。

藤枝市長 北村正平

10月は里親月間

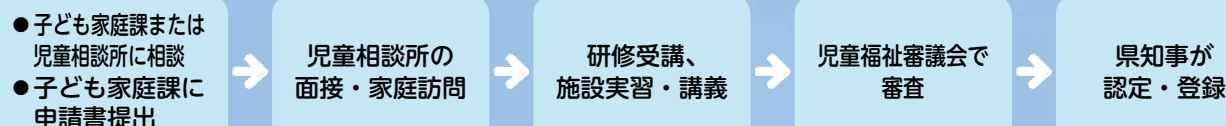
温かい愛情と正しい理解で 子どもを育てる「里親」

さまざまな事情によって家庭で養育されることが難しい子どもを、自分の家庭に迎え入れる里親制度。あなたの温かい愛情と熱意で、子どもの健やかな成長の手助けをしませんか。
☎子ども家庭課 ☎643・7227

里親になるには

里親になるための条件は、子どもの養育について熱意を持ち、豊かな愛情を持っていること。また、県が実施する研修を修了することや、経済的に困窮していないことなどの条件があります。里親になりたいと考えている人は、子ども家庭課または中央児童相談所にご相談ください。

里親になるための手続き



里親の申し込み・制度に ついての相談窓口

- 子ども家庭課 ☎643・7227 月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- 県中央児童相談所 ☎646・3570 月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

里親の種類

- 里親には、預かる期間や目的により4つの種類があります。
- 養育里親…家庭に戻るまで、または自立できるようになるまで子どもを養育する里親
 - 専門里親…虐待を受けた子どもや障害のある子どもを、経験と専門知識を生かして養育する里親
 - 親族里親…子どもの扶養義務者で、親の死亡や行方不明などの事情により養育できなくなった場合に、里親としての認定を受けて養育する里親
 - 養子縁組里親…養子縁組によって養親となることを希望する里親

里親制度を知るために

「里親に興味はあるけれど、実際にどんなものか分からない」という人のため、里親との交流の場や里親体験の場を設けています。里親の体験談を聞いたり、子どもたちと直接触れ合ったりする中で、子育てや里親への理解を深めませんか。

里親地域懇談会

養護が必要な子どもの現状や里親の体験談を聞いて、里親への理解を深めましょう。里親による相談会も行います。
とき／10月28日(土)午前10時～11時30分
ところ／焼津公民館(焼津市)
定員／50人(申込順) 参加費／無料
申し込み／10月11日(水)～26日(木)に、電話で静岡県中部地区里親会事務局(児童家庭支援センターはるかぜ内)へ ☎656・3456
※無料託児あり

一日里親体験

子どもたちや里親と楽しく過ごして、子育てや里親への理解を深めてみませんか。
とき／10月22日(日)午前10時～午後2時
ところ／サッポロビール株静岡工場内ビオトープ園(焼津市)
定員／10人(申込順) 参加料／無料
申し込み／10月11日(水)～19日(木)に、電話で静岡県中部地区里親会事務局(児童家庭支援センターはるかぜ内)へ ☎656・3456



笑顔 広がる みんなの“居場所”

近年、核家族や共働き世帯などの増加から、子どもが一人で食事を取るケースも少なくありません。こうした中、広がりを見せているのが、人のぬくもりに触れることができる「こども食堂」。ここでは、みんなの居場所づくりに取り組む市民団体の活動を紹介します。
☎子ども家庭課 ☎643・3241

みんなの居場所 かいらハウス ☎689・1118
住所：〒426-0067市内前島2-2-5
利用日時：月曜～金曜日午前10時30分～午後4時
※詳しくは、かいらハウスホームページをご覧ください。



扉をくぐり、一歩足を踏み入れると広がる、安心の空間。まるで、温かい家族に迎えられ、くつろげる家に帰ってきたようです。「元気だった？ 会えてうれしいよ」。店内に響く声に、みんな自然と笑顔がこぼれます。ここは、前島にある「みんなの居場所 かいらハウス」。出会い、つながり、分かち合いの場を提供する、誰もが安心して暮らせる拠点として平成27年にオープンしました。運営するのは、市民の皆さんから成る団体です。ここでは、食や音楽を楽しむながら交流をする「くつろぎカフェ」、さまざまな軽作業を通してコミュニケーションを図る「交流ワーク」、機織りなどを楽しみながら脳を活性化させる「なごみの場」の3つを提供。これらをきっかけに、そこに集まる皆さんの会話も弾みます。週に2回は訪れるという女性は「人とのつながりが刺激になるし、とても元気になるの」と、優しい笑顔を見せてくれました。



かいらハウス スタッフの声 みんな待ってるよ！

地域に根付いた、誰もが気楽に訪れることができる居場所をつくりたいという思いから活動を始めて2年。年齢や障害の有無に関係なく、ここに来て、一緒に話をして、笑顔を見せてくれることが、私たちの喜びです。いつでも遊びに来てください。温かくておいしいご飯を用意して待っています。

「おい、わか、こども食堂」開催予定
とき／10月29日、11月26日、12月24日
いずれも日曜日午前11時～午後2時
ところ／かいらハウス ※直接会場へ



かいらハウスでは、本年度、市の助成金を受けて、月に1回おい、わか、こども食堂を運営しています。これは、子どもたちに食事の場を提供するだけでなく、そこに集まるさまざまな年代の地域の皆さんと会話をしたり、遊んだり、勉強をしたりすることができ、子どもたちの居場所。社会性を身に付けたり、コミュニケーション力を学んだりすることにもつながります。8月24日、田沼中会館で開催した「おい、わか、こども食堂」には、地域の子どもからお年寄りまで、幅広い年代の皆さんが集まりました。まず、音楽を通して交流を楽しんだ後は、テーブル

ルを囲んでスタッフお手製のカレーに舌鼓。おいしい料理に、最初は緊張気味だった子どもたちの会話が弾みます。青島東小 学校3年生の女の子は「こんなに大勢の人と一緒に食事ができてうれしい。いつもよりおいしく感じる」と話してくれました。食事の後は、ちぎり絵のハガキ作りや多肉植物の寄せ植え作りなどを、ボランティアの皆さんと一緒に楽しみました。





ふじえだ キラキラフォト FUJIEDA kirakira Photo



自分を信じて、仲間を信じて

9月14日、葉梨小学校で「夢の教室」を開催しました。夢の教室とは、さまざまな種目のアスリートを特別講師「夢先生」として迎え、夢を持つことの大切さを伝えるもの。5年2組の夢先生を担当したのは、なでしこジャパンでも活躍した元サッカー選手の小林弥生さんです。「夢があったからいろいろなことに気付き、成長できた。自分、そして仲間を信じて、そのときにできることをがんばってほしい」と話す小林さんの言葉に、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。

オリンピック選手から直接指導

9月17日、市民体育館で「NECロケッツバレーボール教室」が行われ、市内で活動する小学生のバレーボールチーム10チームから約100人が参加しました。教室では、バルセロナ五輪代表として活躍した大竹秀之さんを含むブルーロケッツOBと、レッドロケッツOGが講師を務め、実演を交えながら指導。参加した小学生は「プレーを間近で見ることができてよかった。今日教わったことを今後の練習でも意識して、もっと上手になりたい」と話してくれました。

初めての玉露の感想は！？

9月15日から、本市の姉妹都市であるオーストラリアのペンリス市の高校生4人が、交換留学で本市を訪れました。9月26日には、満蔵寺と玉露の里、大旅籠柏屋を訪れ、座禅や写経、お茶のお点前などの日本文化を体験しました。玉露の里にある瓢月亭で玉露を味わった4人は「おいしい!」「苦い!」と4者4様の反応。細やかな心遣いが詰まった歴史ある茶道の説明を受けると、興味津々の様子で聞き入っていました。

真っ赤な彼岸花、きれいだね♪

9月24日、美しく咲く彼岸花をさまざまな催しとともに楽しんでもらおうと「白ふじの里秋のフェスタ」を開催しました。会場では、地元農産物の販売や尺八の演奏、夜には大手筒花火大会も行い、多くの人でにぎわいました。家族で訪れていた女の子は、川岸を埋め尽くす彼岸花のレッドカーペットに圧倒されている様子。「いっぱい咲いてるね」と話しながら、秋の訪れを感じる川岸の散策を楽しんでいました。



プロ直伝! 米粉の使い方を学ぶ

10月31日まで開催中の、店主などが講師となってプロならではの知識や技術を無料で伝授する少人数制のゼミナール「ふじえだまちゼミ」。9月20日には、音羽町にある清水屋で、米粉の活用法やレシピを学ぶ講座が開催され、女性4人が参加しました。米粉を使った天ぷらの衣やパンケーキを作りながら、講師の鈴木桂子さんが米粉の特徴や使い方を説明。参加者は「知らなかった使いばかり。家でもやってみたい」と話しながら、和気あいあいと料理を楽しみました。



力を合わせてバスを動かせ!

9月24日、藤枝駅南通りで「て～しゃばストリート～第4回しずてつバスフェスタ～」が行われました。会場には、路線バスや高速バスなど7台が展示され、多くの親子連れでにぎわいました。バスとの綱引き体験では、子ども20人がバスと対決。一人ずつ綱を引っ張った際にはびくともしなかったバスが、全員で掛け声を上げながら引っ張っばると徐々に動き出し、会場は歓声に包まれました。参加した男の子は「バスに勝てて最高の気分」と笑顔を見せてくれました。



熟練の技術に視線はくぎ付け

郷土博物館・文学館で開催している特別展「二つの東海道五十三次」にちなみ、9月23日、浮世絵師である葛飾北斎が描いた富嶽三十六景のうちの一つ「凱風快晴（通称：赤富士）」を伝統的な手法で再現する、木版摺り実演会を開催しました。7回も色を重ねて「赤富士」が出来上がっていく繊細な作業の様子に、観衆の視線はくぎ付け。市内から訪れた男性は「技術を自分のものにするには長い時間が掛かりそうだが、挑戦してみたい」と話してくれました。



無病息災を願って「転ぶ」!

9月10日、岡岡町にある若宮八幡宮で、市指定無形民俗文化財「神ころばしと七十五膳」が行われました。これは、3年に1度の若宮八幡宮大祭で行われる神事。神ころばしは朝比奈川で身を清めた地元の若者「泰平衆」が、さまざまな御膳などをそろって転びながら奉納するもので、神事に参加することで丈夫になるようにとの願いが込められています。同時に、穀物や野菜など75品目を奉納する七十五膳も行われ、観客からは盛大な拍手が送られました。



INFORMATION

情報① ファイル

藤枝市役所
〒426-8722
藤枝市岡出山一丁目11番1号
☎643・3111
FAX 643・3604
Eメール <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>

募集

陸上自衛隊高等工科学校生徒

▼対象／平成30年4月1日現在、中学校を卒業（見込み含む）している17歳未満の男子 ▼受付期間／推薦：11月1日（水）～12月1日（金）、一般：11月1日（水）～平成30年1月9日（火） ▼第一次試験／推薦：平成30年1月6日（土）～8日（祝）の指定する1日、一般：平成30年1月20日（土）

※申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎自衛隊藤枝地域事務所
☎643・6391

総合運動公園の催し

①散策を楽しむながら自然教室
植物についての学習や、紙飛

日（土） ▼試験内容／面接、小論文 ▼定員／若干名（選考）

▼申し込み／10月31日（火）までに、履歴書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒426-8677市内駿河台4-11病院総務課へ
☎646・1111

※8月20日に実施した採用試験を受けた人は、試験の申し込みはできません。

※申込書は、市立総合病院ホームページからダウンロードできます。

Eメール <http://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp/>

藤枝おんぱく説明会

地域の魅力を伝える体験型観光「藤枝おんぱく」のプログラムを企画しませんか。

▼とき／10月20日（金）午後6時45分～9時 ▼ところ／蓮華寺池公園内あずまそ横倉庫 ▼定員／30人（申込順） ▼参加料／無料 ▼申し込み／10月19日（木）までに、Eメールに団体名・氏名・参加人数・電話番号を記入し、藤枝おんぱく事務局（一社）SACLABO）へ
☎070・5332・3055
Eメール fujieda.onpaku2017@gmail.com

エコマイスター育成研修会

専門知識を学び、地域の環境

行機工作体験を行います。

▼対象／どなたでも（小学生以下は保護者同伴） ▼とき／10月21日（土）午後1時～4時

▼ところ／総合運動公園サッカー場 ▼定員／30人（申込順） ▼参加料／500円

②美化競争

集めたゴミや落葉を計量し、順位を決めて表彰します。

▼とき／10月22日（日）午後1時～4時 ▼ところ／総合運動公園サッカー場正面広場 ▼定員／60人（申込順） ▼参加料／無料

▼申し込み／①は10月15日（日）までに、②は10月21日（土）までに、直接または電話で総合運動公園へ
☎646・6100

Shidaa Business Challenge

志太様原地域の経済を盛り上げ、まちを元気にする起業家を輩出するためのセミナーです。

▼対象／起業を考えている人、起業して間もない人など ▼とき／11月9日（木）午後7時～8時30分 ▼ところ／島田市地域交流センター歩歩路 ▼講師／長谷川浩美さん（Lassomier代表）、小島直哉さん（クワフトピアステーション代表） ▼定員／60人（申込順） ▼申し込み／11月8日（木）までに、電話またはEメールで創業支援室へ
☎643・3239
Eメール sougyou@city.fujieda.shizuoka.jp

「アクティブシニア」による支え合いの地域づくり説明会

地域で生き生きと暮らすための活動を始めてみませんか。

▼とき／10月28日（土）午前9時30分～11時30分 ▼ところ／市役所大会議室 ▼内容／市内で活動する団体による事例・各種補助制度の紹介、相談会 ▼定員／100人（申込順） ▼参加料／無料 ▼申し込み／電話またはファクス・Eメールで地域包括ケア推進課へ
☎643・3225
FAX 643・3506
Eメール chikicare@city.fujieda.jp

※参加者には、11月10日（金）に開催する推進活動の視察ツアーを案内します。

市立総合病院 視能訓練士（正規職員）

▼対象／視能訓練士の免許を持つ人または取得見込みの人 ▼業務内容／市立総合病院での検査業務 ▼試験日／11月11

リーダーとして活動しませんか。

▼とき／11月15日（火）22日（火）、12月6日（水）、13日（水）、平成30年1月18日（木）、25日（木） 午後7時～9時（12月13日は午後1時30分～4時。全6回） ▼ところ／市役所南館3階会議室ほか ▼講師／平井一之さん（県環境資源協会専務理事）ほか ▼定員／20人（申込順） ▼受講料／無料 ▼持ち物／筆記用具 ▼申し込み／11月6日（月）までに、電話またはファクス・Eメールに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、環境政策課へ
☎643・3183
FAX 631・9083
Eメール kankoseisaku@city.fujieda.shizuoka.jp

藤枝市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見

藤枝駅周辺のさらなる都市機能の充実やにぎわい創出、その他活性化を図るための計画です。

▼公表・意見募集期間／10月21日（土）～11月14日（火） ▼公表場所／中心市街地活性化推進課行政情報コーナー、岡部支所文化センター、各地区交流センター、市ホームページ ▼意見提出方法／公表場所に備え付けの意見書に住所・氏名・電話番号・計画（案）に対する意見を記

入し、直接またはファクス・Eメール・郵送で〒426-0034市内駅前2-1-5中心市街地活性化推進課へ
☎641・3366
FAX 641・3369
Eメール chukatsu@city.fujieda.shizuoka.jp

※市ホームページからの電子申請も可能です。

静岡県中部看護専門学校のお知らせ

第28回桂花祭

▼とき／10月14日（土）午前9時30分～午後3時 ▼ところ／県中部看護専門学校（焼津市） ▼内容／ステージ発表、ナース体験、似顔絵・ゲームコーナーなど ▼入場料／無料 ※直接会場へ ※駐車場はありません。

※駐車場はありません。

入試案内（一般入試）

▼対象／高校を卒業または、平成30年3月に卒業見込みの人 ▼試験日／平成30年1月11日（木）：学科試験、1月12日（金）：面接 ▼出願期間／12月4日（月）～14日（木） ※募集要項を請求し、願書を郵送（出願期間内必着）してください。

※募集要項の請求方法など詳しくは、ホームページをご覧ください。

☎静岡県中部看護専門学校
Eメール <http://www.chubu-kango.jp/>
☎629・4311

10月ので～しゃばストリート

☎株まちづくり藤枝 ☎645・1555

CYCLE DEMO

国内外の人気ブランドの自転車が勢ぞろいし、新製品の試乗や世界レベルのBMXショーを楽しめます。

とき／10月15日（日）午前10時30分～午後3時30分（荒天中止）

ところ／藤枝駅南通り、藤枝駅南口広場 ※直接会場へ

藤枝市民文化祭

とき／10月22日（日）午前10時20分～午後3時30分

ところ／藤枝駅南通り

内容／ダンスや日本舞踊の披露、和太鼓の演奏など

※直接会場へ

駅北で～しゃばストリート

とき／10月29日（日）午前10時～午後3時

ところ／藤枝駅前通りほか

内容／

- 安全安心フェア…消防車・パトカーの展示、はしご車乗車体験、ミニ消防車乗車体験、静岡県警察音楽隊による演奏、チビッコ消防服の貸し出しなど
- バスストリート…バスの展示、チビッコ運転手制服の貸し出し、バスの乗り方教室など
- ブラバンストリート…志太地域の市民団体や高校生による吹奏楽の演奏
- ふじのくに野外芸術フェスタ…SPAC・ENFANTS（県内の中学生・高校生）によるダンス・パフォーマンス
- 駅北フェスタ…藤枝・よさこい踊りの披露、地元出身アーティスト（浅羽由紀など）によるライブ、抽選会など
- 喜多町タマちゃん招き猫まつり…招き猫のぬりえ体験、掘り出し市、各種食品販売、猫グッズ・小物販売

※直接会場へ

BiVi藤枝1階に市産学官連携推進センターがオープン

☎産学官連携推進センター ☎639・7164

地域の企業や大学、行政などが交流し、連携する拠点となる産学官連携推進センターが、10月11日（水）にBiVi藤枝1階にオープンします。産学官連携により、地元産業の成長支援による稼ぐ力の向上と雇用拡大、学生の就職支援による地元定着を促進することを目的に整備したもので、民間の活力を活用してさまざまな催しなどを行います。一部貸館としても利用ができます。

貸館の利用方法

- 申し込みは現在受け付け中で、申し込みする月を含めて3カ月後の利用分までを随時受け付けます。
- 利用は、10月12日（木）からとなります。

※貸館の申し込みは、電話で産学官連携推進センターへ

※利用料金など詳しくは、お問い合わせください。

「ふじえだ元気大賞」募集

☎秘書課 ☎643・3162

市民に元気や活力を与え、市や市内地域の知名度やイメージの向上、活力の創出に貢献する取り組みを行っている元気いっぱいの個人または団体を募集します。

選考・表彰／ふじえだ元気大賞選考委員会で審査し、受賞者には市長から表彰状とトロフィーを贈呈

応募方法／11月10日（金）までに、秘書課、岡部支所、各地区交流センターなどに備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送・ファクス・Eメールで秘書課へ

宛先：〒426-8722市内岡出山1-11-1
☎643・3604 Eメール hisho@city.fujieda.shizuoka.jp

※応募用紙は、市ホームページからダウンロードできます。

※自薦・他薦は問いません。

募集

ベトナムの家庭料理教室

▼とき／11月5日(日)午前10時～午後2時
▼ところ／生涯学習センター
▼定員／24人(申込順)
▼参加料／1500円
▼申し込み／10月16日(月)～20日(金)に、電話で広域連携課へ

☎643・3229

ビジネスプラン作成セミナー

ビジネスプランに欠かせない、収支計画や事業概要の書き方などを学びます。

▼対象／起業を考えている人など
▼とき／11月1日(火)午前10時～正午
▼ところ／駅南図書館集会室
▼講師／小田木朝子さん(中小企業診断士)
▼定員／20人(申込順)
▼参加料／無料
▼申し込み／10月31日(火)までに、電話またはEメールで創業支援室へ
☎643・3239
✉soujou@city.fujieda.shizuoka.jp

歴史の道宇津ノ谷ウォーク

江戸時代の旅人気分です宇津ノ谷峠を歩いてみませんか。

▼対象／どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
▼とき／11

月12日(日)午前9時30分～午後2時(受付…午前8時45分)。荒天中止)
▼コース／五智如来公園～大旅籠柏屋～宇津ノ谷峠(宇津ノ谷味覚まつり会場)～駿府匠宿(約8km)
▼定員／50人(申込順)
▼参加料／500円
▼申し込み／10月19日(木)～11月2日(木)に、電話で街道・文化課へ
☎643・3036

簡単！親子でスイートポテト作り

▼対象／2～3歳の子とその親
▼とき／11月8日(火)午前9時30分～10時30分、午前11時～正午
▼ところ／福祉センターきずみ
▼定員／各12組24人(抽選)
▼参加料／無料
▼持ち物／エプロン、三角巾、布巾2枚、タオル、飲み物、持ち帰り用容器
▼申し込み／10月31日(火)までに、電話で福祉センターきずみへ
☎667・3144

第6回医療・介護福祉フォーラム

▼とき／10月22日(日)午前8時55分～正午(受付…午前8時30分)
▼ところ／志太医師会館
▼内容／「病院以外でのさまざまな看取り」在宅医療における課題」をテーマにした、多職種合同によるディスカッション

催し

第32回静岡矯正展

▼とき／10月22日(日)午前9時30分～午後3時
▼ところ／静岡刑務所(静岡市葵区)
▼内容／刑務所内見学、ステージ発表、施設の紹介、作品展示・販売、アトラクションなど
▼入場料／無料 ※直接会場へ
◎静岡刑務所
☎261・2886
✉zaitaku.shida@gmail.com

JICAボランティア「体験談&説明会」

開発途上国で現地の人々と生活をしながら働き、人や国づくりに貢献しませんか。
▼対象／①シニア(40～69歳)、②青年(20～39歳)
▼とき／10月14日(土)午前10時30分～午後0時30分、②午後2時～4時
▼ところ／パルシェ(静岡市葵区)

お知らせ

教育委員に浅井氏が就任



教育委員会委員
浅井 好美 さん

教育委員の大社幸子さんが任期満了により退任。浅井好美さんが10月1日付で就任されました。

◎教育政策課
☎643・3045

瀬戸谷温泉ゆらく子どもの入場方法変更

11月1日(火)から、事故防止のため、子どもの入場方法を次のとおり変更します。
●10歳未満の子どもは、保護者同伴で入浴することを条件に入場可能
◎瀬戸谷温泉ゆらく
☎639・1126

JAXA筑波宇宙センター見学会

◎生涯学習課 ☎631・7111

宇宙科学の最先端を見学してみませんか。
対象／小学校5年生～中学校1年生の子とその保護者



とき／12月9日(土)・23日(火) 午前6時～午後8時
ところ／JAXA筑波宇宙センター(茨城県つくば市)
定員／各20組(抽選)
参加料／1,500円(保護者2千円)
申し込み／10月10日(火)～20日(金)に、電話またはEメールで生涯学習課へ
✉rouju@city.fujieda.lg.jp
※参加者は、事前勉強会に必ず出席してください。

事前勉強会

とき／11月18日(土)午前10時～11時
ところ／市役所大会議室
講師／増田和三さん(静岡理科大学教授)

図書館の催し

◎駅南図書館 ☎636・4800 岡出山図書館 ☎643・3489 岡部図書館 ☎637・9400

不用本のリサイクル市

図書館で不用になった本などを無償配布します。1人10点までで、無くなり次第終了します。

岡出山図書館

とき／10月29日(日)午後1時～4時(整理券配布：正午～)
持ち物／持ち帰り用の袋 ※直接会場へ
※午後1時から15分ごとの入れ替え制です。午後3時からは整理券がなくても入場できます。

駅南図書館

とき／11月4日(土)午前10時～午後1時(整理券配布：午前9時30分～)
持ち物／持ち帰り用の袋 ※直接会場へ

第71回読書週間「本に恋する季節です！」シールラリー

読んだ本の冊数に応じてシールを配布し、シールを規定の枚数集めた人に各館で作成した景品を差し上げます。
対象／小学生以下 期間／10月11日(水)～11月26日(日)
ところ／岡出山図書館、駅南図書館、岡部図書館
※直接会場へ

しずおか女子きらっ☆シンポジウム

◎男女共同参画課 ☎643・3198

女性が輝き活躍する社会づくりに向けたシンポジウムです。

対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している18歳以上の人



とき／11月21日(火)午後1時～3時50分(開場：正午)

ところ／ホテルセンチュリー静岡(静岡市駿河区)
内容／トークセッション、優秀企業の取り組み発表、企業認定・表彰

講師／内田恭子さん(キャスター)、金井徳幸さん(損害保険ジャパン日本興亜(株)静岡支店長)

定員／20人(申込順)

参加料／無料

申し込み／10月10日(火)～11月2日(木)に、電話で男女共同参画課へ

陶芸センターの催し

◎陶芸センター ☎639・0148

陶器のミニクリスマスツリー作り

粘土で形を作り色塗りをして、オリジナルのクリスマスツリーを作れませんか。

とき／11月5日(日)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分
ところ／陶芸センター 定員／各20人(申込順)

参加料／2,500円

持ち物／汚れてもいい服装、タオル

申し込み／11月4日(土)までに、電話で陶芸センターへ

そばの器作りとそば打ち体験

とき・ところ／①10月29日(日)午前9時30分～11時30分…陶芸センター、②12月10日(日)午前9時～正午…大久保キャンプ場

内容／①そばの器作り、②そば打ち体験

定員／30人(申込順)

参加料／3,500円(全2回)

持ち物／汚れてもいい服装、タオル、エプロン、三角巾

申し込み／10月28日(土)までに、電話で陶芸センターへ



催し

お茶の香ロード2017秋

▶とき／11月3日(祝)～5日(日)午前10時～午後4時 ▶ところ／市内茶町・上伝馬周辺 ▶内容／お茶席、お茶の淹れ方教室、まちかどギャラリー(絵画・彫刻・陶芸・木工・竹細工・染色・裂き織・写真作品などの展示)、音楽祭、焼き版本札、しいたけ販売など

※直接会場へ

お茶を巡ってポスターセッション

若手からベテランまで5組の講師がお茶に関する日頃の研究成果や豊富な知識を紹介します。

▶とき／11月3日(祝)午前10時～午後4時 ▶ところ／西野商店(茶町一) ▶参加料／無料 ※直接会場へ

◎NPO法人藤枝・お茶事の村(本庄宛) ☎090・3583・2829

白子ハロウィーン

仮装して商店街をパレードしませんか。

▶とき／10月28日(土)午後1時～3時 ▶集合場所／白子ふれあいステーション ※直接会場へ

※対象店舗で「トリックオアトリート」と言った子どもには、お菓子を差し上げます。

※衣装の貸し出しはありません。

※駐車場はありません。

◎白子名店街事務局 ☎663・6113

田沼ふれあい楽市

▶とき／10月29日(日)午前9時30分～午後3時(雨天は11月5日(日)) ▶ところ／駅南公園 ▶内容／フリーマーケット、青島中学校吹奏楽部・田沼魁太鼓の演奏など ▶入場料／無料

※直接会場へ

◎田沼ふれあい楽市実行委員会(加藤宅)

☎635・2643

島田樟誠高校 秋のオープンスクール

▶とき／11月3日(祝)・4日(土)午前9時～11時50分(受付：午前8時30分～) ▶内容／模擬授業・部活動体験、校内見学など ▶申し込み／11月2日(休)(必着)までに、中学校に配布したハガキかホームページの申し込みフォームから島田樟誠高校へ

☎0547・37・3116

☎http://www.shosei.ed.jp

憲法に学ぶ集い

▶とき／10月28日(土)午後1時30分～4時 ▶ところ／生涯学習センター ▶講師／清水雅彦さん(日本体育大学教授) ▶演題／戦争につながる「安倍改憲」は許されない ▶定員／90人(先着順) ▶参加料／無料

※直接会場へ

◎志太・憲法を大切にしよう会(池田宅) ☎643・2394

筆に親しむ会 第3回書道展

▶とき／11月3日(祝)～5日(日)午前9時～午後5時(3日は午後1時から、5日は午後4時まで) ▶ところ／文化センター ▶入場料／無料

※直接会場へ

◎小野宅 ☎635・1782

第18回 南風写友会写真展

▶とき／10月25日(水)～29日(日)午前9時～午後5時(29日は午後3時まで) ▶ところ／生涯学習センター ▶入場料／無料 ※直接会場へ

◎寺本宛 ☎090・6582・9778

さわやかクラブ交流まつり

▶とき／10月22日(日)午前10時～午後3時 ▶ところ／老人福祉センター 藤美園 ▶内容／輪投げ・ドッチビーなどの体験、ゲーム・展示・似顔絵コーナー、カレーサービスなど ▶入場料／無料 ※直接会場へ

◎同事務局(藤美園内) ☎643・9655

募集

第3回 出会いのパーティー

▶対象／35～50歳の独身の人(男性は市内に住んでいるか、通勤している人) ▶とき／11月26日(日)午後3時～6時 ▶ところ／ルーファス(小石川町一) ▶定員／40人(抽選) ▶参加料／3千円 ▶申し込み／10月31日(火)までに、ファクスまたはEメールで藤枝商工会議所女性会へ

☎641・2000

☎643・2000

✉a-yagi@fujieda.or.jp

ちびっこ空手スクール

▶対象／年中児～小学生 ▶とき・ところ／10月19日～12月14日の

毎週木曜日…県武道館、10月20日～12月15日の毎週金曜日…大洲小学校 午後6時30分～7時30分 ▶定員／各15人(申込順) ▶参加料／2,500円(全8回) ▶申し込み／10月19日(休)までに、電話またはファクスで空手道大民塾中央スポーツ少年団(増田宛)へ ☎080・3631・3116 ☎662・0854

JFAなでしこひろば 藤枝順心ガールズサッカースクール

▶対象／年中児～小学校6年生の女子 ▶とき／10月15日～平成30年2月の日曜日午前8時～9時(月2回程度) ▶ところ／藤枝順心高校 ▶会費／3千円(全10回) ▶持ち物／運動のできる服装、サッカーボール(ある人)、飲み物 ▶申し込み／Eメールで藤枝順心SCジュニア(藤田宛)へ

☎080・5116・0104

✉junshinsoccer@hotmail.co.jp

藤園ソフトテニススポーツ少年団

▶対象／小学生 ▶とき／毎週金曜日午後6時～7時30分、毎週日曜日午前8時～10時 ▶ところ／市民テニス場ほか ▶会費／月3千円 ▶申し込み／電話で高木宛へ

☎090・5860・6962

※無料体験もできます。

ヴィオラ・ダ・ガンバのタベ

宮廷で愛された楽器の演奏です。

▶とき／10月20日(金)午後6時15分～8時 ▶ところ／第一建設モデルハウスHIBIKI(水守二) ▶出演者／品川聖さん(ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者) ▶定員／20人(申込順) ▶入場料／4千円(未就学児千円) ▶申し込み／10月20日(金)までに、電話で藤枝島田バロック愛好会ムーンソナタ(藤本宛)へ ☎080・4525・7779

世界の昔話を楽しもう

▶対象／小学校3年生以上 ▶とき／11月19日(日)午後1時30分～4時 ▶ところ／生涯学習センター ▶講師／宮崎久子さん・大塚清美さん(ストーリーテラー) ▶定員／60人(申込順) ▶参加料／無料 ▶申し込み／10月21日(土)～31日(火)に、電話またはファクスでれんげそう(野口宅)へ ☎638・3052

ふじえだシティニュースは、市政の動きなどを分かりやすくお知らせするコーナーです。

“元気”なシニアが“元気”な地域社会をつくる～元気はつつシニア大賞～ ◎介護福祉課 ☎643・3144



9月16日、市敬老会を市民会館で開催し、本年度75歳になる1897人の長寿を祝いました。席上、健康づくりや地域の活力向上に励む皆さんに「元気はつつシニア大賞」を贈呈しました。受賞者は次のとおりです。(順不同・敬称略)

- ・丸山春司(瀬戸ノ谷)
- ・岡田良平(寺島)
- ・寺田達(中ノ合)
- ・杉本清治(鬼島)
- ・小林亨三(田中二)
- ・久保田光夫(音羽町三)
- ・山本末子(田沼一)
- ・梅澤一(上青島)
- ・大野庸吉(高柳一)
- ・大石フミ江(善左衛門二)
- ・清水和子(岡部町岡部)

長寿を願って藤枝茶を～敬老の日に合わせて地元茶を寄贈～ ◎お茶のまち推進室 ☎643・3266



9月15日、藤枝市茶商工業協同組合とJA大井川より、本市に藤枝茶が寄贈されました。これは、敬老の日に合わせて、市内の高齢者にお茶を飲んでもらうと毎年行っている恒例行事。藤枝のブランド茶である「藤枝めぐみ」30kgのほか、地元の煎茶10kg、玄米茶10kgなどが寄贈され、市内の高齢者福祉施設に配布しました。

茶を寄贈するために市役所を訪れた茶商組合の松田理事長とJA大井川の堀井常務理事はそれぞれ「地元茶で茶産地、藤枝を改めて感じてもらえれば」「ぜひ、お茶を飲んで長生きしてほしい」と述べました。

花でまちに安らぎを～祝！藤枝市花の会創立60周年～ ◎花と緑の課 ☎643・3487



9月16日、生涯学習センターで、藤枝市花の会創立60周年を記念し、講演会を開催しました。冒頭に行われた功労者表彰式では、市花の会で長年活躍されている浅羽基緑さん(市花の会相談役)ほか7人に表彰状を贈呈。北村市長はあいさつの中で「花の会の活動は、訪れる人にうるおいと安らぎを与えてくれている」と感謝を伝えました。

式典後、日本初の女性樹木医として全国で緑化事業などに尽力する塚本こなみさん(はままつフラワーパーク理事長)が「花みどりの心」と題して講演。貴重な体験を交えた講演に、約370人の参加者が耳を傾けました。

学生の力で藤枝茶を世界へ～大正大生が本市の地域創生研究員に～ ◎企画政策課 ☎643・2055



本市では、まちづくりの新たな方策を提言するために地域実習に取り組む大正大学の学生を、藤枝市地域創生研究員に任命。9月21日、大正大学地域創生学部1年生7人が市役所を訪れ、北村市長から辞令書を受け取りました。

研究テーマは「学生の力で藤枝茶を世界へ売る」。7人は9月19日～10月28日までの40日間本市に滞在し、茶の生産現場などの視察を行い、体験や関係者の声を通じて、地域活性化に向けた実践的検討を行います。

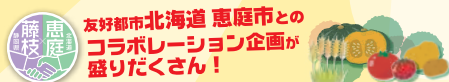
リーダーの平野俊汰郎さんは「藤枝の良さを知った上で、茶をどのように売っていくのか考えたい」と話しました。

フードスマイル フェスティバル in ふじえだ

第4回

開催のテーマは「藤枝の食」。本市と交流のある国内外の都市の食を楽しむことはもちろん、食にちなんださまざまな催しをお楽しみください。
◎産業政策課 ☎643・3165

とき／**10月29日** 日 午前9時30分～午後3時
(オープニングセレモニー・午前9時)
ところ／**市民体育館・市武道館**



藤枝市・恵庭市友好創作スマイルフード 「ライスコロッケ」

SAKURA DININGのオーナーシェフ原田嘉人さん監修の、両市特産の食材を使った創作コラボ料理を初公開。数量限定で試食(午前10時～、午後1時15分～)も楽しめます。

えびすかぼちゃで グラタンポウルを作ろう!

恵庭市特産えびすかぼちゃを使って、グラタンポウルを作ります(限定20個、先着順)。くりぬいた中身とポウルは持ち帰ってグラタン作りに使えます。

市武道館

食育フェア

- 自分で食材を選んで栄養価を調べる「健康レストラン」
- 食育映画上映『その後ののはなちゃんのみそ汁GIFT』(上映時間約20分)

C級グルメグランプリ



「おいしい」「ヘルシー」をキーワードに市内各店舗が開発したメニューを、限定50人に試食(午前11時30分～)をしてもらい、投票でグランプリを決定します。

市民体育館・駐車場

おいしいもの大集合ゾーン

国内外の友好・交流都市の自慢の特産品を紹介・販売します。

スマイルタイムほぞんカン

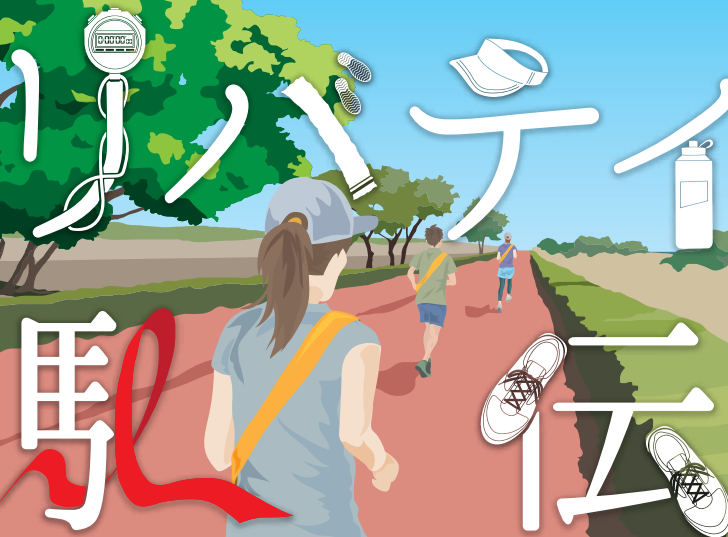
昭和に缶詰製造機として活躍した巻締機を使って、メッセージや宝物を入れた缶詰を作りませんか。

茶果菜ライブ

JAおおいがわ農産物PRユニット茶果菜のライブをお楽しみください。
時間／午前10時30分～11時



藤枝



大井川の風を感じながら、足に優しいマラソン専用コースを1チーム5人で走ります。仲間とタスキをつなぐ駅伝には、一人で走るマラソンとは違った魅力があります。仲間と力を合わせてゴールを目指しませんか。 ◎スポーツ振興課 ☎643・3126

平成30年 とき／**1月21日** 日 雨天決行
午前7時30分～午後1時

ところ／**大井川マラソンコースリバティ**
(スタート・中継所・ゴール 大井川河川敷陸上競技場)

参加クラス／小学生(男女混合可)……全5区10km
中学生(男子・女子)、高校生(男子・女子)、
一般(男子・女子・男女混合)……全5区15km
受付時間／小学生、中学生、高校生、一般男子……午前7時30分～8時
一般女子・男女混合……午前9時30分～10時
スタート時間／小学生……午前8時50分
中学生、高校生、一般男子……午前9時55分
一般女子・男女混合……午前11時20分

表彰(各クラス)／1～3位…賞状・賞品、4～8位…賞状、健康賞、遠来賞

参加料／小学生、中学生…1チーム3,500円
高校生、一般……1チーム5千円

申し込み／11月17日(金)までに、次のいずれかの方法で申し込み

- ①スポーツエントリーホームページの入力フォームに必要事項を入力 ☎http://spoen.net/
- ②電話でスポーツエントリー専用ダイヤル(☎0570・550・846 平日午前10時～午後5時30分)へ
- ③スポーツ振興課、市内の公共施設などに備え付けの申込書に必要事項を記入し、直接または郵送でスポーツ振興課へ宛先：〒426-8722市内岡上山1-11-1



※①②の参加料は、コンビニエンスストアでの振り込みかクレジットカードで支払いとなります。

※③の参加料は、申込書の払込取扱票か、郵便局の払込取扱票を使い、郵便局で振り込みとなります。

